

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	町田市美術工芸館		
施設概要	【所在地】町田市忠生3-6-22 【開設年月】1981年5月 【開館日時】月曜日から金曜日までの午前8時30分から午後5時まで 【敷地面積】1,999.93㎡(東京都との無償貸付契約) 【建物面積】1,562.85㎡ 【建物構造】鉄筋コンクリート造2階建て		
設置目的	障がい者に対し、「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」に基づくサービスを提供することにより、利用者一人ひとりの社会参加と自立した生活を支援していく事を目的とする。		
設置根拠法令・条例	町田市授産センター条例		
所管部課	地域福祉部障がい福祉課	問合せ先	042-724-2147
施設ホームページURL	https://machida-ikuseikai.net/office/kougeikan/		

(2)指定管理者

指定管理者名	社会福祉法人 まちだ育成会	法人番号	3012305000456
指定管理者所在地	町田市山崎町1214番地1		
指定期間	2020年4月1日～2025年3月31日		
指定管理業務の内容	(1)町田市美術工芸館(以下「美術工芸館」という。)の事業の実施 (2)障害者総合支援法に規定する就労継続支援事業及び生活介護事業を行うこと (3)美術工芸館の施設及び設備の維持管理に関すること (4)その他市長の指定した業務		
利用料金制	☐ 該当 ☒ 併用 ☐ 非該当	選考方法	☐ 公募 ☒ 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
研修を常勤職員全員が受講する。	毎年度	職員全員が虐待防止研修に参加した。その他に職員全員にオンライン研修(SP ラーニング)を使用した研修を実施した。
高校、専門学校などの実習生を積極的に受け入れ、外部の目を入れることにより、虐待防止に努める。	毎年度	22名の実習生の受け入れを行い、福祉教育の一翼を担った。学生からの質問を受ける事で自分達の支援を振り返ることができた。
送迎希望のあるご利用者には、通いやすいよう95%以上の実施が出来るように努める。	毎年度	送迎を希望される方全員に利用していただくことができた。

3. 昨年度の課題

内容	利用者満足度の低下要因を特定し、増加へつなげる運営改善が必要である。
----	------------------------------------

4. 総合評価及び所見

総合評価	A	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	・利用者満足度は前年度より4.3ポイント上昇した。送迎サービス実施率や自主事業開催回数については引き続き高い水準を保っている。 ・昨年度の課題であった利用者満足度が上昇した点については、2023年度はイベントの開催も増え利用者が満足できる活躍の機会を提供できたことが大きな要因である。特に地域の町内会夏祭りについては、コロナ禍で中止となった以降も、町内会の人材不足から再開の目途が立っていなかったが、これまで参加するだけだった美術工芸館が、祭りの企画や準備等の運営に参加することで、2023年度の夏祭りが開催できた経緯がある。これは利用者満足度や地域に大きく貢献した事例である。 ・業務履行状況は要求水準を満たす運営を行っている。 ・財務・収支状況では、管理施設業務に関わる経費について黒字となっており、安定した運営を行っていることを確認した。	
指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	新型コロナウイルス感染症が5類になり、一泊旅行、全国フライングディスク大会の参加、大会用のメダル作成を行い、利用者の活躍できる機会、楽しみ、体験などの充実が図れた1年となりました。また忠生中央町内会と「夏まつり」を開催しました。町内会もコロナ後からの「納涼の集い」から「夏祭り」と内容等を変更するにあたり、準備、計画、運営も協力して実施できる事が出来ました。美工フェスティバルでは、保護者も出店手伝いやまちだ育成会の後援会も出店していただき、盛り上がったお祭りになり地域の方からも好評を得ました。物価高騰の中で、給食費を値上げせず、季節に合わせた町田市市内の食材を多く使い、手づくりの給食提供ができました。干支制作も各市民センターに遅れる事なく納品を行い、出生の方にお渡しする事が出来ています。	

【評価対象年度 2023年度】

5. サービスの質に関する評価

【利用者アンケート調査】

調査概要	【調査期間】 2024年3月1日～3月31日 【利用者数】 生活介護42名 就労支援B型27名 計69名のうち67名※ ※2名は調査期間において長期不在のため、2023年度調査対象外 【回答者数】 生活介護33名 就労支援B型24名 計57名 【回収率】 85.1% 【調査方法】 手渡しにてアンケート配布。記入後は封筒に入れてもらい職員が回収
------	--

指標1	評価基準	目標	結果	評価	
利用者満足度	A:90%以上 B:50%以上～90%未満 C:50%未満	80%	82.1%	B	
指定期間内における実績(単位:%)					
年度	2020	2021	2022	2023	2024
目標値	80	80	80	80	80
実績値	77.6	85.7	77.8	82.1	

指標2	評価基準	目標	結果	評価	
送迎サービス実施率	A: 希望者の95%以上 B: 90%以上～95%未満 C: 90%未満	95%	100.0%	A	
指定期間内における実績(単位: %)					
年度	2020	2021	2022	2023	2024
目標値	95	95	95	95	95
実績値	100.0	100.0	100.0	100.0	

指標3	評価基準	目標	結果	評価	
自主事業開催回数	A:12回以上 B:10回以上11回以下 C:9回以下	12回	12回	A	
指定期間内における実績(単位:回)					
年度	2020	2021	2022	2023	2024
目標値	12	12	12	12	12
実績値	10	13	12	12	

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
A	利用者満足度については2022年度から4.3ポイント上昇しており目標値を達成することができた。送迎サービスは昨年度に引き続き100%を達成している。また、自主事業については、新型コロナウイルス感染症の発生以降、中止が続いていた町内会夏祭りの再開に伴い、夏祭りへの出店を含めて目標値の12回を達成した。そのため総合的には良好であると判断した。

【サービスの質に関する評価基準】 A: 良好である B: 要求水準達成 C: 良好ではない

【評価対象年度 2023年度】

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
平等利用の確保	施設の設置目的に沿ったサービスを平等に提供しているか	個別支援計画の作成	個別支援計画を策定し、面談にて説明を行い、同意を確認したことを個別支援計画承諾書にて確認した。	適
	利用者からのモニタリングを実施しているか	利用者アンケート(年1回)及び毎月のご利用者会議の実施	面談時に、利用者の要望を聞いていることを「ご利用者希望調査」にて確認した。ご利用者会議(なかま会議他)を月1回実施していると事業報告書とヒアリングで確認した。	適
施設の管理運営方針・	設備機器の安全確認・保守点検	年1回以上の実施	昇降機点検:月1回、消防設備点検:年2回、電気保守点検:年7回、水質検査:年1回、冷温水機点検:年2回、受水槽清掃:年1回。全て点検報告書にて確認した。	適
	施設と法人本部の連携	経営会議・運営会議の開催	年20回の経営会議、年8回の運営会議の実施を、会議次第、議事録で確認した。	適
情報公開・個人情報保護	情報公開体制	情報公開規定の整備	情報公開規定を整備していることを現地調査にて確認した。	適
	適切な取扱	施錠された書庫で保存	鍵のついた書庫での管理と施錠をしていることをヒアリング及び現地調査にて確認した。	適
要望対応	事故トラブルの未然防止	ヒヤリハット台帳の作成	ヒヤリハット事例については、その日のミーティングや回覧で情報共有し、その後ヒヤリハット台帳に記録・保存していることを台帳で確認した。	適
	苦情対応記録	苦情発生の抑制と迅速な対応	利用者からの苦情相談ポスト設置を現地で確認した。なお2023年度は販売物及び利用者からの苦情はなかったとヒアリングで確認した。	適
危機管理	災害・防犯への備え	消防計画に基づく訓練を年2回以上実施	全体避難訓練を2回(11/30、3/15)行っていることを消防署への報告書で確認した。	適
	各種保険への加入	傷害保険への加入	団体総合生活補償保険・傷害保険に加入していることを保険証書で確認した。	適
人的安定性	職員研修	年間16回の実施	事業実施報告書で10回の研修実施を確認した。残り6回についてはオンライン研修サイトを使って、職員全員が合計16回以上の研修を行っていることをヒアリングで確認した。	適
	職員配置	法律の人員配置基準(就労B型/利用者7.5人に1人)(生介/利用者3人に1人)	就労継続支援B型 7.2対1で配置、生活介護 2.9対1で配置していることを職員配置表で確認した。	適
管理経費の縮減	経費の適正執行	価格情報の把握	消耗品は月ごとにまとめて購入し、少しでも安い業者を使っていることを領収書とヒアリングで確認した。	適
	管理経費の縮減	節電の推進	利用者が使わない箇所や帰った後の施設内照明、空調などを切るようにしている等の節電対策をヒアリングで確認した。	適
地域貢献	地域との交流	地元町内会等との交流	月に1度道路清掃を実施、8月の夏祭りはコロナ以降3年ぶりの開催のため町内会と協力したこと、9月には美エフェスティバルで近隣の住民と交流したことを実績報告書とヒアリングで確認した。	適
	地産地消	地元野菜の利用	給食材料仕入れ業者への注文書に「市場にあれば町田市産の野菜を入れるように」と記載してあることを確認した。	適

【評価対象年度 2023年度】

(2) 業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
モニタリングその他	会計・経理モニタリング	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2024年3月11日、27日にモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適
	労働条件モニタリング	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2024年3月11日にモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
適	要求水準を満たしていることを、現場でのヒアリング及び日誌、各報告書、委員会会議録への記載にて確認した。

7. 財務・収支状況の確認

(1) 公の施設に係る収支

単位:千円

年度 項目		2020		2021		2022		2023		2024	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算
収入	指定管理料	122,400	120,372	131,600	122,448	139,700	121,116	146,200	124,620	154,240	
	利用料金	7,600	4,086	8,100	4,670	8,300	4,941	8,400	6,745	8,600	
	就労支援事業	9,900	8,525	10,300	8,177	10,550	8,134	10,800	9,900	11,150	
	施設整備費	0	2,400	0	0	0	0	0	105	0	
	財務活動	0	0	0	701	0	997	0	1,168	0	
	その他	5,841	8,957	5,881	8,083	5,881	9,061	6,101	8,283	6,401	
	計	145,741	144,340	155,881	144,079	164,431	144,249	171,501	150,821	180,391	0
支出	人件費	84,190	85,893	91,690	81,193	99,066	87,944	101,566	91,025	107,163	
	維持管理経費	28,233	22,066	29,480	27,482	31,660	30,827	32,098	32,629	34,338	
	就労支援事業	7,850	8,583	8,220	9,196	9,320	7,601	10,370	9,845	10,370	
	施設整備費	0	4,278	0	671	0		0	105	0	
	財務活動	18,000	21,500	18,000	15,070	18,000	7,874	22,000	16,682	22,000	
	その他	1,100	1,549	1,100	1,750	1,100	1,041	1,100	425	1,100	
	計	139,373	143,869	148,490	135,362	159,146	135,287	167,134	150,711	174,971	0
総計(収入-支出)		6,368	471	7,391	8,717	5,285	8,962	4,367	110	5,420	0

(2) 指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位: %

年度	2020	2021	2022	2023	2024
経常利益率	8.3	4.5	1.7	10.6	
負債比率	26.0	24.9	27.9	31.3	

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	指定管理事業は概ね適切な執行であり、黒字経営が続いていることから、安定的に運営できている。法人としては各施設の出勤率が増えたことにより収入が増え、経常利益率、負債比率が大きく改善された。